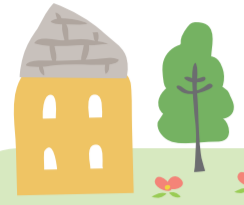


2024年度 港北区で行う主な事業



～活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」～

●問合せ 区政推進課 企画調整係 ☎540-2229 ☎540-2209

安全に、安心して暮らせる まちづくり

■地域防災拠点備蓄倉庫の 狭あい化への対応 **新規**

備蓄倉庫のスペース不足を改善するため、コンパクトな資機材への入替えや整理支援を行い、地域防災拠点の円滑な運営を支援します。



備蓄倉庫▶

■日吉駅西口周辺の歩行環境改善の取組

歩行者が安心して歩ける歩行環境を確保するため、引き続き、一方通行化の本格実施に向けた詳細な検討を進めます。

■防犯灯の新設・付け替え **拡充**

地域要望に基づく防犯灯の新設に加え、より必要な箇所への付け替えにも新たに対応し、安全なまちづくりを支援します。



■踏切の安全対策 **新規**

法隆寺踏切・城山踏切について、歩行者が安全に通行できるよう踏切拡幅等の対策を進めます。

■災害時要援護者宅への訪問の推進

地域の自主防災組織が災害時要援護者宅へ訪問する際に活用する備蓄物品と啓発チラシを配布します。平常時から災害時要援護者と地域とのつながりを構築し、地域防災力の向上を図ります。

■自助・共助の啓発 **拡充**

- 地震から身を守るための行動を一齐に行う参加型訓練「港北シェイクアウト」を、区民や区内事業者と実施します。(9月)
- 区内の電柱に想定浸水深を示す「まるとまごごとハザードマップ」を順次設置します。



▲「港北シェイクアウト！」



▲まるとまごごとハザードマップ

地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

■子育て支援の充実 **拡充**

- 子育ての不安を軽減するため、「両親教室」のオンライン開催や土曜開催を行い、参加しやすくするほか、父親になる人や第2子以降を妊娠した人向けの「みんなの両親教室」を開催します。
- 妊娠中から身近な子育てひろばの利用を通じて、より安心して出産・子育てできる環境づくりを進めるため、妊産婦等に「子育てひろば体験チケット」を配付します。

両親教室▶



■保育の質の確保・向上に向けた取組 **新規**

区内保育所を対象に、保育の質の向上に向けた研修の実施やコンサルタント派遣等を行い、安心して子どもを預けられる環境づくりを進めます。

■幼児期の食事相談の充実 **拡充**

栄養士による幼児期の食事相談体制を充実し、離乳食から幼児食への移行時期に保護者が抱える疑問や不安を解消します。



食育展示▶

■放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブの情報発信

クラブの写真や特色等の情報を集約して発信し、クラブを選ぶ際の保護者等の負担を軽減します。



紹介冊子▶



■働き世代の健康づくり **新規**

- 日常生活の中でこまめに歩く機会をつくってもらえるよう、バス停間を歩くことを意識してもらえるマップの作成等により支援します。
- 区内の小規模事業所等を対象に、各事業所での健康経営の取組を支援し、職場を通じた働き世代の健康づくりを推進します。



■地域包括ケアシステムの推進

- ウェブサイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」等で、高齢者が活躍できる地域活動の情報を発信します。
- 認知症の人が行方不明になっても早期に帰宅できるよう、家族の連絡先等の登録情報を事前に区・警察・地域ケアプラザで共有する「かえるネット」を運用し、地域のネットワーク構築と活用を進めます。



こども防災フェア

子どもや子育て世代を中心に、災害への日頃の備えの大切さを伝えるために、企業・自治会町内会・学校・行政等がそれぞれの立場で参加し、「こども防災フェア」をTsunashima SST(アピタテラス横浜綱島店ほか)で2023年から開催しています。



綱島地区連合自治会 佐藤会長 日吉地区連合町内会 青会長

子どもも大人も楽しく学ぶことができるイベントです。このイベントを通じて、地域の結束が高まり、新たな仲間も増えました。次回もお待ちしております！



▲こども防災フェア



Tsunashima SST 松並氏・小嶋氏

「ひっとプラン港北」地区計画ニュースでの情報発信

「ひっとプラン港北」は、すべての人が地域とつながり、できるだけ長く健康に自立して過ごせるよう、助け合いや支え合いのある安心して暮らせるまちを目指す計画です。

「ひっとプラン港北」は、福祉施策の道しるべ「お住まいの地区に関する情報は、地区計画ニュースまでご覧ください。」

13地区のニュースはこちら



2023年度城郷地区社会福祉協議会 高瀬会長



港北区長就任のあいさつ

こんにちは。4月1日に港北区長に就任した竹下幸紀です。港北区は、豊かな自然、歴史、文化芸術等の地域資源が豊富にあり、商店街等のまちの賑わいに満ちています。さらに市内最多の人口と出生数を誇っており、今後も人口増加が見込まれます。3年後の2027年には、首都圏初の国際博覧会となる国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」が市内で開催され、昨年新たに開通した相鉄・東急新横浜線を利用して多くの来場者が見込まれています。区役所としても、花と緑、環境をテーマとする博覧会の開催を通じて、地球環境を守る行動変容につながっていくよう区民の皆さまとともに博覧会を創りあげていきたいと考えています。区役所では、「港北オープンガーデン」のように地域のつながりや魅力を実感できる取組を進めるとともに、区民の皆さまをおもてなしの心でお迎えし、対話を大切にしながら、職員一同全力で「住みたい・住み続けたい豊かなまち」を目指して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



港北区長 竹下 幸紀

活気にあふれる まちづくり

■GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)に向けた取組

「GREEN×EXPO 2027」は横浜市民の皆さまと共に創り上げる新しいグリーン博です。相鉄・東急新横浜線により会場へのアクセスが向上した港北区でも、開催に向けた様々な取組を通じて、花と緑でまちを彩るとともに、さらなる活気につなげていきます。

開催期間 2027年3月19日(金)～9月26日(日)
開催地 旧上瀬谷通信施設(瀬谷区・旭区)



(公社)2027年国際園芸博覧会協会より提供

■ふるさと港北ふれあいまつり

世代や地域を超えた区民の交流の場として、横浜アリーナを会場に「ふるさと港北ふれあいまつり」を開催します。(11月)

多くの人で賑う会場▶



■商店街の魅力発信 **拡充**

港北区商店街連合会と連携し、1,000以上の店が加盟する個性豊かなこうほくの商店街の魅力を発信するPR動画を作成し、SNS等で発信します。

■自治会町内会館脱炭素化推進への補助

自治会町内会館のLED照明器具や省エネエアコン、太陽光発電設備や蓄電池の設置等に係る経費の一部を補助し、エネルギー価格高騰への支援と地域活動の拠点の脱炭素化を推進します。

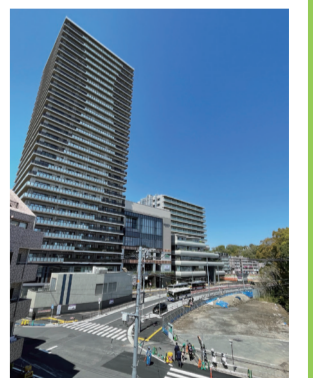
■新横浜都心のまちづくり

- 新横浜都心の長を生かすため、新横浜都心整備基本構想の実現に向けて地区別計画のとりまとめを進めます。
- 新横浜駅篠原口の組合再開発事業の合意形成支援等を進め、関連する市道第70号線の周辺道路の整備に向けた検討を進めます。
- 小机駅北口の地権者が進めるまちづくり検討の支援を行います。

■綱島駅東口周辺のまちづくり

- 新綱島駅の周辺道路の拡幅等のほか、バス・タクシー乗り場への屋根・ベンチの設置を行います。
- 綱島駅東口駅前の再開発の事業化に向けた取組を進めます。
- 綱島駅交差点付近から北綱島交差点間の拡幅整備では、無電柱化に向けた関係機関との協議を進めます。

再開発が進む綱島エリア▶



ミズキーホールの開館により、ますます活気あふれる街へ

地域に根差した文化芸術の活動・発信拠点として、今年3月、港北区民文化センター「ミズキーホール」が新綱島スクエアに誕生しました。



ホール内観▶

コンサートや発表会、写真展等、様々な機会に区民の皆さまにお越しいただけますことを心待ちにしています。

港北区民文化センター「ミズキーホール」 小野館長

